



伊東 しょうご 道政報告

2025.7 発行
第3号

令和七年 第二回定例会 終了致しました



委員会が変わりました

常任委員会は建設委員会

特別委員会は産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会です。



政府の骨太の方針では、建設業が重要産業であると位置づけられました。

建設費が高騰する中でも必要なインフラ整備と、地域を支える建設業が持続可能な環境づくりを進めて参ります。

また、次世代半導体産業の振興、データセンターの建設に伴う新たな電力需要が生まれる中で、**泊原発や、再生可能エネルギーの推進についても**、北海道の輝かしい未来のためにしっかりと丁寧に議論を行って参ります。

要望活動

根釧圏発展推進機構（釧路、根室商工会議所）からの要望



釧路養護学校の古くなったスクールバスが頻繁に故障し、通学に影響が出ておりました。保護者の皆様の署名運動などご協力を頂き、4月からバスが新たに導入されました。

自民党活動



厳しい情勢の中の参議院選でしたが、自民党候補の当選に向け奔走しました。

MESSAGE

時代の変化により、北海道に新たなチャンスが生まれております。北海道がその可能性を生かし、日本、世界でその大きな役割を果たすために、私達の声を政府に届ける議員が必要です。共に連携し、地方創生を実現してまいります



今後の高等技術専門学院について

今後、短期間の技能研修など、**企業のニーズを捉えたカリキュラム・在職者が参加できる受け入れ枠の拡充**を設けることも必要と考えます。

企業のニーズをどのようにとらえ、反映しようとしているのか質問。



高等技術専門学院における外国人の受け入れについて

北海道の深刻な人材不足を鑑みると、**育成就労制度の活用**は人材確保の重要な要素の一つ。

現在あまり受け入れは見られないが、今後、外国人の受け入れについてどのように認識しているのか質問。

現在：入社間もない在職者を対象に**OA作業を中心とした単発講座**を実施しています。

地域産業を支える中核的な人材育成機関として発展させるため

- ・新卒者や離職者の確保に向けた広報活動
- ・地域のニーズに即した訓練の実施

在職者向けを含め、**取組の充実・強化を図ることが必要**、今年度中に策定するため、訓練内容、体制、入校生確保策を検討

道有財産の活用について

民間ニーズを捉えた売却推進と、より**柔軟で積極的な活用方策**問われている。今後**民間や市町村との連携強化、利活用可能性の調査など、戦略的な取り組みを進めるべき**と考え、見解を伺った。

未利用地の建物：392件（主に元職員公宅）

課題：**老朽化による売却困難、管理費負担**の継続
民間の状況：**建設費高騰、新築着工の低迷**

ファシリティマネジメント推進方針に基づき、未利用財産の進めてきた

→利用してない施設は**10年で約2倍に増加**処分に向けた取組や、今後**地域ニーズの把握、民間のノウハウを活用し、市町村や民間と連携した方策**を検討

こどもの居場所づくりについて

こども家庭庁の「こどもの居場所づくり支援体制強化事業」の実施は、**道内4自治体**に留まっている。今年度、実態調査を行う予定の上で、市町村がより積極的に取り組めるよう、道からの働きかけや支援が重要。道として、**市町村のこどもの居場所づくりをどのように支援していくのか**、見解を聞いた。

国は令和5年12月

「こどもの居場所づくりに関する指針」を策定
政府は**令和6年度からの3年間で集中的にこどもの居場所づくり**を進めようとしている

今年度、道内のこどもの居場所に関する実態調査を実施し、その結果や好事例を関係機関と共有。居場所づくりの必要性を市町村と協議を重ね、**国の補助事業の活用も促しながら**、地域で安心して過ごせる多様な居場所づくりに取り組んでいく。

公立高等学校配置計画案について

釧路商業高校と釧路明輝高校の統合案

- ・釧路明輝高校は改築年度が新しい
- ・総合学科に必要な設備が整っている

以上の理由から**明輝高校の校舎を使用すること**になっている

統合先の理由として上記が挙げられましたが

◆商業高校がなくなると西部地域から高校がなくなる

◆地域の商店街との連携なども行われている中で地域的な影響は大きい

教育的要素だけではなく、幅広い観点で慎重に検討するよう求めました。



生徒の学習ニーズへの対応と、地域創生の視点から教育機能の維持・向上の両面を重視し、今後の協議会などで釧路市や地域住民の意見を幅広く聞きながら検討を進めていきます

